



# Fresh Smile フレッシュ・スマイル

期待の新星! 徳中で働くフレッシュなルーキーが、未来のビジョンについて語る!

理学療法士(入職1年目)

おか いつき  
岡 樹



患者さん一人ひとりが健康的でその人らしい生活が送れるように、院内のスタッフと協力して、常にその先を考えながら、専門的に回復をサポートできるように心掛けています。

昔からジャンルを問わず映画が大好き。多いときで週5本は観ています。魅力は、新しい価値観や非日常的な感覚を味わえることです。いつか機器を揃えて自分専用のプチシアターを作りたいと思っています。

理学療法士(入職1年目)

さたけ りょうこ  
佐竹 凌子



患者さんに、歩くことがうれしい、もっと歩きたいという前向きな気持ちになってもらえるように、先輩方から患者さんとの接し方や技術を吸収し、成長していきたいです。

趣味は、友人と行ったことのないごはん屋さんやカフェを探しに行くことです。ドライブ途中で寄り道したり、景色を楽しんだり…。注文したものをシェアして、感想を言い合うことを楽しんでいます。



JCHO徳山中央病院広報誌「Smile」 夏号vol.006 2018年7月31日発行  
発行/JCHO徳山中央病院 direction/design/しろくまグラフィックス writing/小野理枝  
お問い合わせは…JCHO徳山中央病院 総務企画課 TEL: 0834-28-4411 E-mail: main@tokuyama.jcho.go.jp  
photo/Photo Office MOTHER LEAF

# Smile

Tokuyama Central Hospital

【スマイル】

夏号

vol.006

Summer.2018

地域のみなさと『JCHO徳山中央病院』をつなぐ  
コミュニケーションマガジン



## 栄養管理室が発信! 健康レシピ

旬食材で

管理栄養士  
きりえ みほ  
切江 未歩



クリームチーズが味のアクセント! 見た目涼しいサラダです。トマトなどの夏野菜には、体を冷やす働きがあります。夏バテで食欲がないときに上手に取り入れて、暑い季節を乗り切りましょう!

## 夏野菜のきらきらサラダ

《材料(2人分)》A だしジュレ【だし汁…100cc(水100cc+顆粒だし小さじ1)、だししょうゆ…小さじ1(なければ、みりん小さじ1/2+しょうゆ小さじ1)、ゼラチン…3g、水…大さじ1】  
トマト…2個、クリームチーズ…20g、ニンジン…中1/2本、キュウリ…1本、パプリカ(黄・赤)…各1/4個、トウモロコシ…40g、ミニトマト…2個



《作り方》①鍋にAの材料を入れて火にかける。②ゼラチンが溶けたら火を止めて粗熱をとってパットに流し入れ、冷蔵庫で冷やし固める。③ミニトマトは半分、クリームチーズ、ニンジン、キュウリ、パプリカは小さめのサイコロ状に切る。ニンジンは下ゆでしておく。トウモロコシは、ゆでてから実をそぎ落とす。④トマトはヘタから2cmの部分を横に切り、中身をくり抜き、③の野菜を盛り付ける。⑤②のジュレをフォークで崩し、④の上に乗せる。④で切ったトマトのヘタを添える。

## ご意見・ご感想を募集しています

誌面に対するご意見やご感想、とりあげほしいテーマがありましたら、①氏名②住所③年齢④性別⑤ご意見などをご記入のうえ、下記宛先までお便りかメールでお送りください。

○個人情報の取り扱いについて  
個人情報は、今後の誌面づくりの参考のために使用し、使用後は編集部が責任をもって破棄いたします。

## 編集後記

暑い日が続いていますが、皆さん熱中症対策はされていますか? 大事なのは水分補給です。喉がかわいていなくても、こまめに水分をとりましょう。スポーツドリンクなどの塩分・糖分を含む飲料であれば、水分補給に加えて汗で失われた塩分の補給もできますよ! 熱中症にはくれぐれも気をつけて、楽しい夏を満喫しましょう! (編集担当 勝津)

QRコード



メールご利用の方は、こちらから→

〒745-8522  
周南市孝田町1-1  
JCHO徳山中央病院 総務企画課 宛

## <診療科情報>

# 救急科

~救急科にかかる時の疑問にお答えします~

救急科 主任部長 山下 進

<Hello! 部署訪問>

入院支援センター

<認定看護師>

感染管理認定看護師 上山ルリ

<地域連携クリニックのご紹介>

おのクリニック 小野 薫 院長

# 救急科

救急科主任部長 **山下 進**

救急車をたくさん受け入れている病院でも、専属の「救急医」がいる病院、「救急科」がある病院というのは多くありません。徳山中央病院でも救急科が開設されたのは2010年で、それまでは各診療科で救急車の受け入れを行っていました。現在、当院では5名の救急医が活動しており、平日昼間に救急車で搬入される患者さんには救急科が対応しています。休日や夜間は、救急科を含めた各診療科の医師が交代で当直を行っていますので、当直医による対応となります。

救急外来では、救急患者さんの初期対応を行い、必要に応じて各診療科へ紹介させていただくことが多くなります。ほかの診療科の診療対象になりがたい疾患(各種中毒、重症多発外傷、溺水、蘇生後脳症、特殊感染症)については救急科が担当となり、専門的な治療を行います。

当院は、年間約5,500台の救急車を受け入れており、山口県内でトップの台数となっています。救急車の応需率は96~99%程度。こちらも全国的にみてもトップクラスです。また、山口県内に5カ所しかない「救命救急センター」のひとつとして、生命に関わる緊急性の高い患者さんへ対応するための施設に指定されています。重症度の高い患者さん、緊急度の高い患者さんへの対応を優先していますので、どうか皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



Susumu Yamashita

## 救急科にかかるときの疑問にお答えします

**Q1** もしかしたら重篤な病気かも…。  
救急車を呼んでも良いですか？

**迷** っている間に時間を無駄にするくらいなら、すぐに救急車を呼んでください。ただし、緊急の場合に限ります。「緊急なのかどうか分からない」ということで悩むのであれば、やはりすぐに救急車を呼んでください。

**Q2** 病院を受診するのに  
移動手段がありません。  
救急車を呼んでも良いですか？

**緊** 急がない場合には、救急車を呼ばないでください。タクシーや自家用車など、ほかの移動手段を検討してください。寝たきりの方や車いすを利用されている方は、介護タクシーが利用できます。ただし、台数が少ないため、呼んでもすぐに来られない場合もあるので、ご予約での利用をおすすめします。

- 近鉄タクシー株式会社 0834-27-1294 ※17時30分まで
- 介護タクシー秋桜 0834-31-5278 ※平日・土曜18時まで。18時以降、日曜は事前予約が必要
- 周南ふくし号 090-5693-2953 ※お問い合わせください
- はるひ介護タクシー 0834-33-8281 ※お問い合わせください
- 介護タクシークローバー 080-2938-0777 ※お問い合わせください

**Q3** 救急車でいったほうが  
早く診てもらえますか？

**救** 急車を呼んでから病院到着まで、平均39分かかります。状況によっては、ご自分で来院された方が早い場合もあります。また、救急車で来院されても、まず受付と問診(簡単な診察)を行いますが、緊急性が低いと判断されれば、ほかの患者さんと同様に順番を待っていただくことになります。救急車の搬送時間は年々長くなってきています。その原因は出動件数の増加です。救急車の台数は地域ごとに限られているため、同時に複数の出動要請がかかると、遠方の救急車に応援に来てもらうことになり、その分時間がかかってしま

います。本当に1秒を争う必要がある救急患者さんのために、どうか安易な救急要請はお控えください。

**Q4** 徳山中央病院の救急外来は  
24時間365日OKですか？

**は** い。24時間365日、地域の皆様が安心して受診できます。ただし、昼と夜の診療体制は違います。決して24時間営業をしているわけではなく、通常の診療時間は午前8時30分から午後5時15分までです。時間外に急な病気やけがで来院される方のために救急外来を設置していますが、時間外にはできない検査もあり、原則として専門医による診察もできません。医師不足の中、救急外来の医師も、通常の平日勤務に加えて、交代で当直業務を行っています。専門医による診察、十分な検査を希望される場合は、平日昼間の受診をお願いします。

**Q5** 救急外来って  
通常を受診より高額になりますか？

**現** 在の健康保険の仕組みでは、時間外は850円、休日は2,500円、深夜(22時~6時)は4,800円が加算されることになっています。さらに、薬局での調剤基本料金も、休日は1.4倍、深夜は2倍で計算されます。休日や夜間の対応は割増料金が加算されるため、緊急の病状でなければ、平日昼間の受診をおすすめします。

**Q6** 救急で受診しているのだから、  
待ち時間なしで診てくれますか？

**で** きればそうしたいのですが、現実には待ち時間があります。救急外来で2時間以上お待たせすることもあります。できるだけ待ち時間を短くできるよう、医師の確保、システムの改善に取り組んでいきたいと思っております。緊急処置が必要な患者さん(心筋梗塞や脳梗塞等)が、待ち時間中に悪化しないよう、受付時に看護師が病状をお伺いしています。緊急度が高いと判断される場合には、診察の順番を変更することもありますので、ご了承ください。



“どんなお仕事してますか？”

Hallow! 部署訪問!

## 入院支援センター

- 部署データ
- ✓ 看護師 4名
  - ✓ 事務員 1名
  - ✓ 薬剤師 1名

### 面談を通して要望や課題を把握

看護師は、患者さんの生活状況や入院生活に関する要望などを伺い、予定されている検査・治療のおおまかなスケジュールを説明します。事務員は、入院時に必要な書類の書き方や医療費に関する説明を行います。また、入院の際に必要な衣類や日用品などに関する説明を行うとともに、希望される方には入院時必需品レンタルシステム(CSセット)もご案内しています。薬剤師は、アレルギー歴の確認と現在服用されているお薬を確認します。予定されている検査・治療によっては、数日前からお薬の内服を中止していただく必要があるため、しっかりと確認させていただきます。



患者さんの不安を少しでも取り除けるよう、丁寧な説明に努めています。

おかだ のりこ  
看護師 岡田 典子

### 患者さんの入院準備をサポート!

当院では、平成28年4月から「入院支援センター」を開設しています。当センターの役割は、入院が決定した時点からオリエンテーションを行い、患者さんやご家族の疑問や不安を取り除き、安全に安心して治療や検査を受けていただくことです。現在、看護師4名、事務員1名、薬剤師1名で構成されており、必要に応じて管理栄養士、医療ソーシャルワーカーなど、さまざまな専門職と連携を図っています。



いつも患者さんの立場に立って支援するように心掛けています。

はし まゆこ  
看護師 林 麻由子



### 安心して臨んでいただけるように

一連の説明には30~60分の時間をいただきます。実際に説明を受けられた患者さんからは、「入院生活が具体的にイメージできた」「飲んでいる薬のことがよくわかった」といった声がありました。入院前の患者さんやご家族の不安や困りごとを、病棟スタッフや多職種間で共有し、連携を図ることで、安心して療養生活をスタートしていただけるものと実感しています。

開設から2年が経過した現在、対象診療科は9科、昨年度の利用者数は1,326人、前年度比200%と確実に拡充しています。今後も、一人でも多くの方の入院支援に対応できる体制づくりに取り組み、サービスの向上と医療安全の推進に努めます。



Certified Nurse

## 認定看護師

にん てい かん じ

徳山中央病院では、現在12名の認定看護師が活動しています。今回は、感染管理を専門とする認定看護師をご紹介します。



感染管理認定看護師

うえ やま  
上山 ルリ

地域の皆さんを  
感染から守りたい



### >>>> 認定看護師って?

特定の専門分野における看護のスペシャリストです。看護師として5年以上の実践経験を持ち、日本看護協会が定める615時間以上の認定看護師教育を修め、認定看護師認定審査に合格した者のこと。合格後は、5年ごとに更新審査が行われます。

今年3月に沖縄で発生した麻疹感染、毎年秋から冬にかけて流行するインフルエンザやノロウイルス、院内感染で問題となっている薬剤耐性菌など、近年さまざまな感染症が世間を騒がせています。こうした目に見えないウイルスや細菌などの感染から、患者さんやそのご家族、職員など、病院に出入りするすべての人々を守るのが、感染管理認定看護師の主な役割です。

当院には、私を含め3名の感染管理認定看護師が従事しています。新人職員や看護学生に対する感染防止の指導のほか、近隣の施設と連携のもと、院内や地域における感染の知識を広める活動にも積極的に取り組んでいます。

現在、脳神経外科病棟で勤務しながら、院内感染を防止するための感染対策

チーム(ICTチーム)の一員として、医師や薬剤師・臨床検査技師などのメンバーと共に定期的なチェックを行い、院内全体の感染対策も行っています。脳神経外科病棟では、病棟スタッフや感染対策を担当する看護師と共に感染が拡大しない対策を実施しています。

感染症予防の基本は、細菌やウイルスなどの病原体が体内に侵入するのを防ぐことです。感染症の原因となる病原体は、しばしば手を介して、ヒトからヒトへと感染を起こしていきます。「感染しない・させない・拡げない」ためには、日々の手指衛生がとても重要です。手指衛生は感染対策における最も簡便で有効で、誰もができる方法です。また、風邪やインフルエンザに罹患したときなど、咳やくしゃみがある場合は、マスクを着用し

て周囲の人に病原体をうつさないことも大切です。

感染症には、インフルエンザ、麻疹、日本脳炎、百日咳など、ワクチン接種で予防できるものも多くあります。ワクチンを接種することで、病原体に対して免疫を獲得でき、その病原体が体に侵入しても、病気にかからない、あるいは病気になっても症状が軽くて済むようになります。日々の手洗いを心がけ、必要なワクチンは接種し、感染症の予防に努めていくことが大切です。

感染対策は一人ではできません。一人ひとりの意識が重要です。これからも、「誰もが出来る感染対策の実施」をモットーに、みんなで取り組める感染対策の実施をめざして活動していきたいと思っています。



(左)忙しい中、新人ナースにも優しく相談にのっています(中)いつも明るい笑顔で、受け持ち患者さんの検温に当たっています(右)徳山看護専門学校の看護学生さんに感染防止の指導を行なっています

### 上山看護師プロフィール

小さい頃は、パン屋へお嫁に行きたいと夢見ていたほどの大のパン好き。今は月に1回行くパン教室で、おしゃべりしながら焼きたてのパンを食べるのが一番の楽しみです。



地域連携  
クリニックの  
ご紹介

徳山中央病院と連携されている  
地域の「かかりつけ医」をご紹介します!

# REPORT



今回ご紹介するのは…

## おのクリニック

院長 小野 薫 先生



今年5月7日、永源山公園の北側に移転リニューアルしたばかりの「おのクリニック」にお邪魔しました。

院内に一步足を踏み入れた瞬間に漂ってくるのはアロマの香り。心地良い香りに包まれて、気持ちが自然に和みます。

1階は、待合室や診察室に加え、CT検査室も完備。2階にはリハビリテーション室が設けられており、疾患別リハビリテーションと通所リハビリテーションが行われています。また、定期的な訪問診療を行い、多職種連携による在宅医療にも力を入られています。

「病気でなくても足を運びたいくなるような心地いい空間づくりをめざしました」と語るのは、院長の小野薫先生。「医療はまちづくり」というコンセプトのもと、人が集まる場としてのサービスの充実にも努められています。

併設するライブラリーには、医療や建築、デザイン関連の本、絵本など、2000冊以上の蔵書があり、自由に閲覧ができる上、貸出も行っています。また、普段の診察ではゆっくり相談しにくい治療や介護の悩みごとなどを気軽に相談できたり、

健康教室などに参加できたりする「暮らしの保健室」のような場も計画中です。

ライブラリーの隣には、ランチやスイーツを提供するカフェ「元気スイッチ」もあり、待ち時間を心地良く過ごすための配慮が感じられます。

「今後は、地域の方々を巻き込んだイベントや勉強会を通じて、まちの医療・文化的なステージアップにも貢献していきたい。多くの方に活用していただける、あって良かったと喜んでいただける場所にしていきたいと考えています」

ライブラリーとカフェは一般にも開放されています。皆さんもぜひ一度足を運ばれてみてください!



病院ということを忘れそうなおしゃれな外観。院内にはさまざまなアート作品も展示されているのでぜひチェックを!

居心地のいいライブラリーにはキッズスペースも完備。子連れでも安心です



カフェ「元気スイッチ」の営業時間は平日9:30~17:00、水曜・土曜9:30~14:30。定休日は日曜、祝祭日

### おのクリニック

診療科目 / 内科・循環器内科・呼吸器内科  
山口県周南市大神3-12-1  
tel.0834-61-2300  
休診日 / 水・土曜午後、日曜、祝祭日、盆(今年は8/23~26)、年末年始  
主な診療内容 / 一般内科、生活習慣病、心臓疾患、呼吸器疾患、疾患別リハビリテーション、通所リハビリテーション、各種検査、訪問診療、医師会病院での入院治療 等

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
14:30~18:00	○	○	-	○	○	-



### 院長 PROFILE

山口大学医学部卒業。徳山中央病院にて2年間研修。平成12年より新南陽市民病院内科医長。平成19年おのクリニックを開院。趣味は、生活雑貨やアート作品などの収集、テニス。旅先で美味しい食事をすることも楽しみ。

大好きな琉球張り子作家、豊盛さんさんの作品



## ギモンにお答え! よろず相談室

問. 初診・再診時の「選定療養費」って何?

答. 初期や軽症の治療は近所の診療所などで、高度・専門医療は特定の病院で行うという、医療機関の役割分担を図るために制定された制度です。当院でも紹介状をお持ちでない患者さんから選定療養費をいただいています。症状が軽症な場合は、まずお近くの診療所を受診して、必要な場合には専門の病院を紹介をしてもらうことをおすすめします。

地域連携・相談室は、地域みなさまと当院をつなぐ地域医療の窓口です。

退院・転院支援や、活用できる社会制度の情報提供、患者さんやご家族のご心配事など、誰に相談していいかわからなくて困っていませんか? どんなことでもかまいません。まずはお気軽にご相談ください。



地域連携・相談室は、西館1階にあります。

## 図書ラウンジ ひだまり

## 徳山中央病院 図書ラウンジ

# ひだまりが 24時間ご利用可能になりました!

どんどんご利用ください!

本館1階ドトール横の「図書ラウンジ ひだまり」が、24時間ご利用が可能になりました。医学書を除く文庫本等は、病院内であれば持ち出しは自由です。病院を利用される方のくつろぎの場、病気や治療について気軽に調べることができる場としてぜひご利用ください。



返却BOXは2箇所あります!



休日夜間受付横



中央ロビー階段横



### ボランティアについてのお問い合わせ先

本の整理や貸出などのお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。興味のある方は、お気軽に下記までお問い合わせください。

(0834) 28-4411

徳山中央病院 総務企画課

### ご案内図

